

# 社会科の学習方法

## ①教科の先生からのメッセージ

みなさんがこれから社会の一員として、よりよく生きることができる力を身につけることが、社会科の学習の目的です。社会科が分かってくると、世の中のことがより一層身近なものに感じられるようになってきます。

## ②継続して取り組んでほしい学習の仕方

- (1) 予習（前もって教科書を読む）・復習をしっかりとる。
- (2) 5W1H(いつ・どこで・だれが・何を・なぜ・どうした)をもとに、世の中に対する関心を持って見てみる。

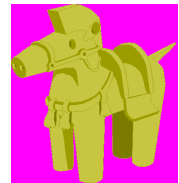
## ③授業の中で大切にしてほしい学習の仕方

- (1) 忘れ物をしない。
- (2) 授業中は集中して勉強すること。
  - ①授業中、黒板の内容を必ずノートに写すこと。
  - ②わからないことは、どんどん質問して、授業中かその日の内に解決すること。
  - ③先生が、口答で説明したこと・イメージ図も、できるだけメモをすること。  
「要注意。」「ここは大切。」などという言葉は、要チェック。  
※毎日の授業が、すべての勉強の基本。学力向上のための最も重要な時間である。



## ④家庭での学習の仕方

- (1) 授業のノートをもとにして、復習・まとめのノートを作ること。
  - ①授業出てきた、重要なことば・できごとをチェックする。
  - ②上のチェックしたことがらをノートに書き出す。ただし、後で書き足しなどができるように、間を十分にとって書き出すこと。
  - ③授業の内容を思い出しながら、また、教科書・授業のノートを確認しながら、書き出したことがらをつなげていく。
  - ④略地図も書くこと。このことにより、さらによく分かってきます。  
※あまりたくさん書きすぎないこと。箇条書き程度がちょうどいい。
  - ⑤まとめの時間は、30分程度を目標に。
- (2) 問題集を使って、問題を解いてみる。
  - ①問題の数をたくさん解けば、それでいいのではない。
  - ②できなかった問題を何度も解き直して、1つでも多くできるようにすることの方が大切。



## ⑤テストのための学習の仕方

- (1) 教科書を読み直すこと。
  - テスト範囲の内容をもう一度読み直し、重要語句（太文字）や図・表にも注目する。
- (2) 復習・まとめノートを見直すこと。
  - ①自分専用のノートを見ながら授業を思い起こして、要点の確認をする。
  - ②重要なことがらを、もう一度まとめ直す。その際に箇条書きにしてみるとさらによく分かる。
- (3) 今までやったプリント・問題集をやり直すこと。
  - プリント・問題集を「1回やったら、終わり」ではなく何度もやり直してみる。特に間違えたところは注意して確認する。
- (4) テストが返されたら、間違った問題をもう一度解いておくこと。
  - 解き直す場合、間違い直し専用の「エラズノート」を使う。そうすると、何に間違ったが、次のテストのために振り返るとき、よく分かる。